

2026年 第 11 週 週報 (3月9日 ~ 3月15日)

■全数把握対象感染症

全ての医師が、全ての対象感染症の発生について保健所に届出を行う感染症。

類型	感染症名	今週の受理件数	流行状況
2類	結核	1 件	
5類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件	

■定点把握対象の5類感染症

定点として指定された医療機関が、対象感染症を週ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

種別	疾患名	流行状況	定点あたり	報告数	年齢階級別報告数						入院患者の届出数
					0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-59歳	60歳-	
A R I	急性呼吸器感染症		39.00	390	125	74	33	22	77	59	1
	インフルエンザ	解除	9.00	90	12	27	18	12	19	2	
	新型コロナウイルス		1.30	13	4	4	1	0	2	2	
小 児 科	RSウイルス		0.17	1	1	0	0	0	0	0	0
	咽頭結膜熱		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.67	10	2	5	1	0	2	0	
	感染性胃腸炎		4.17	25	3	4	3	3	12	0	
	水痘	解除	0.67	4	1	1	2	0	0	0	
	手足口病		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	伝染性紅斑		0.33	2	1	1	0	0	0	0	
	突発性発疹		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	ヘルパンギーナ		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性耳下腺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
眼 科	急性出血性結膜炎	警報	1.00	1	0	0	0	0	0	1	0
	流行性角結膜炎		4.00	4	1	0	0	1	1	1	
基 幹	細菌性髄膜炎 (真菌性含む)		0.00	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎		2.00	2	0	0	0	0	0	2	
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		0.00	0	0	0	0	0	0	0	

■その他

学級・学年閉鎖等の報告件数	施設等の集団発生件数
0	0
0	1
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

警報 : 警報レベル (「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。)

注意報 : 注意報レベル (流行発生前なら「今後4週間に以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。)

※令和7年4月7日以降の新たな基準が示されていないため、那覇市保健所では令和7年4月6日まで使用されていた警報・注意報の基準を使用しています。

■今週のトピック

春休み中に海外へ渡航される方へ

- 渡航地や渡航先での行動によって異なりますが、感染の可能性が最も高いのは**食べ物や水**を介した消化器系の感染症です。
- 日本で発生していない、**動物や蚊・マダニ**などが媒介する病気が海外では流行していることがあり、注意が必要です。
- 人から人に広がる感染力の強い**麻しん(はしか)**、**風しん**および**ポリオ**が流行・発生している地域があることにも注意してください。
- 帰国後に具合が悪くなった場合は、医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴などについて必ず伝えましょう。
- 詳しくは、厚生労働省検疫所ホームページ「**FORTH**」よりご参照下さい。



厚生労働省検疫所ホームページ「FORTH」

週報是那覇市保健所ホームページでも掲載中です。



那覇市保健所「注目の感染症」

